

第 36 回円通塾



90分でわかる観音経の基本

観音経は法華経の一部を構成していますが、般若心経と並んで宗派の垣根を越えて人気があります。一字一句を理解しようとするとかえって難解かも知れませんが、キーワードである”念彼観音力（ねんぴかんのりき）”と”普門示現（ふもんじげん）”を当院独自の解説で理解されると、俄然分かりやすく納得のゆくものとなるはずです。そして、心が軽くなり、勇気が湧いてきて唱えるのが楽しくなることでしょう。

また、観音を真に理解することは、日本の文化と歴史を理解することであると同時に、醫療（いりょう）の目的である生・老・病・死、怨憎会苦・愛別離苦・求不得苦・五蘊盛苦の四苦八苦から救われることにつながります。たった90分ですが、そのポイントはご理解いただけるとと思います。「そんなアホな!？」と思われる方、是非お越しく下さい。お待ちしております。

- ①観音経偈品のキーワードである”念彼観音力”の意味
- ②なぜ、観音経は法華経第二十五”普門”品なのか、
- ③偈品の”普門示現”の意味
- ④なぜ、日本の心は和の心であり観音の心なのか
- ⑤なぜ、日本では観音が一番人気なのか
- ⑥十七条の憲法と観音の関係
- ⑦富士山と観音の密接不離の関係を解く
- ⑧正観音、聖観音ほか、六観音、七観音の違いと同一性
- ⑨二宮尊徳と観音
- ⑩真に運命を改善した袁了凡の「陰鷲録」における准胝観音呪文
- ⑪能と観音

日時：7月26日(土)2時30分～4時

場所：六角健康サロン

参加費：2000円

申し込み：六角健康サロン

☎075-253-3777